

平成29年度 志教育全体計画(小学部)
宮城県立山元支援学校

児童の実態、教師の願い ・障害の程度は様々でニーズも多様である。 ・明るく人なつこい児童が多い。 ・児童の成長の為に実態を的確に把握し、支援に向けて日々研鑽を重ね、信頼される教師を目指す。	本校の教育目標 児童生徒一人一人の生命への畏敬の精神に基づき、個々の障害の状態及び能力や適正に応じて心身の調和的発達を助長し、健康で心豊かな児童生徒の育成に努める。	保護者や地域の願い ・子供の特性にあった支援をしてほしい。 ・自立に向けてできることを増やしてほしい。 ・体力をつけて健康になってほしい。
	「志教育」の目標 ・人や社会とかかわる中で社会性や勤労観を養い、集団や社会の中で果たすべき自己の役割を考えたり、将来の社会人としてのよりよい生き方を主体的に求めさせたりする	

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
・気持ちの良い挨拶や言葉遣いを身につける。 ・集団行動における望ましい態度やよりよい生活習慣を身につける。	・自分がやらなければならない学習や仕事をする。 ・学校での約束や社会の決まりを認識する。 ・学級やみんなのために役立つ意識を高める。	・学級及び集団の一員として自分の役割の認識を深める。 ・働くことの意義や公共のために役立とうという意識を高める。

各教育活動における取組の観点	
日常指導演生活	・規則正しい生活をする。 ・良いこと悪いことを区別する。 ・挨拶をする。 ・友達と仲良くする。 ・約束や決まりを知る。 ○返事をする。
元生活学習	・約束や決まりを知る。 ・働くことを知る。 ・担任や友達のことを知り仲良くする。 ・社会のルールや集団のきまりを知る。 ・教師や友達と同じ場所であそぶ。
遊びの指導	・教師や友達と簡単なきまりのあるあそびをする。 ・友達とかかわりを持ち、きまりを守って仲良くあそぶ。
活動自立	・自分のことは自分で行おうとする。 ・わがままをしないで決められた時間で取り組む。 ・生活や学習上での課題を解決する内容で取り組む。 ○保有する感覚を十分活用できるようにする。
特別活動	・集団の一員としての意識を持つ。 ・決められた時間内、集団活動に参加する。 ・友達と仲良くして活動に参加する。 ・進んで手伝いをする。 ○友達や周囲の人たちを知る。
道徳・その他	・基本的な生活習慣を育成する。 ・思いやりの心を育む。 ・学習や仕事をやり抜く心を育む。

各学年の取組内容	
低学年	・挨拶や返事の仕方を覚える。 ・友達や先生を知る。 ・友達と仲良くする。 ・自分のことは自分でする。 ・係の仕事を知る。 ・決められた時間や決まりを知る。 ・学校でして良いことと悪いことがあることを知る。 ○健康保持のための支援を知る。 ○いろいろな活動を知る。
中学年	・友達や先生に元気に挨拶をする。 ・友達と協力して、学習や活動に取り組む ・自分のやりたいことを先生に知らせる。 ・良いと思う手伝いや仕事をする。 ・してはいけないことがわかる。 ・自分の仕事を最後までやり遂げる。 ○健康保持のための支援を知る。 ○いろいろな活動に興味関心を持つ。
高学年	・一日の流れを理解し、進んで学校生活に取り組む。 ・友達や先生と仲良く生活をする。 ・誰にでも元気に挨拶をする。 ・仕事に責任を持ち最後までしっかりとやり遂げる。 ・きまりやルールを守って生活をする。 ・自分の出来そうな係や仕事を選んで取り組むことができる。 ・気づいたことや分かったことなどを言うことができる。 ・思いやりの気持ちを持ち、やさしく接することができる。 ○健康保持のための支援を知り、快不快を表現する。 ○周囲の声掛けや関わりに、発声や表情などで応える。 ○いろいろな活動や物に触れ、興味関心を持つ。

○印は、あすなる教室の内容を示す。

家族との連携
・協力し合い、基本的な生活習慣の獲得を目指す。 ・家庭での役割や毎日の手伝いを呼びかける。

地域・企業との協議
・必要に応じて、地域施設や関連施設との支援会議を行う。 ・地域の関連行事への参加協力。 ○定期的に病棟とケース会を実施する。